

医学研究センター

グラント選考委員会

片桐 岳信
(委員長)

1. 構成員

委員長

片桐 岳信 (KATAGIRI, Takenobu) : 医学研究セ長 : ゲノム基礎医学 : 教授 (任期 : R9.3.31)

委 員

森 茂久 (MORI, Shigehisa) : 医学部長 : 教授 (任期 : R9.3.31)
茅野 秀一 (KAYANO, Hidekazu) : 保健医療学部長 : 教授 (任期 : R9.3.31)
篠塚 望 (SHINOZUKA, Nozomi) : 大学病院長 : 消化器・一般外科 : 教授 (任期 : R9.3.31)
別宮 好文 (BEKKU, Yoshifumi) : 総合医療セ病院長 : 教授 (任期 : R9.3.31)
佐伯 俊昭 (SAEKI, Toshiaki) : 国際医療セ病院長 : 教授 (任期 : R9.3.31)
小山 政史 (OYAMA, Masafumi) : 副医学部長 : 国医セ泌尿器 : 教授 (任期 : R9.3.31)
門野 夕峰 (KADONO, Yuuho) : 整形外科学 : 教授 (任期 : R9.3.31)
秋岡 祐子 (AKIOKA, Yuko) : 小児科 : 教授 (任期 : R9.3.31)
石田 秀行 (ISHIDA, Hideyuki) : 総合医療セ消化器一般外科 : 教授 (任期 : R9.3.31)
前嶋 明人 (MAEJIMA, Akihito) : 総合医療セ腎高血圧内科 : 教授 (任期 : R9.3.31)
解良 恭一 (KAIRA, Kyoichi) : 国際医療セ呼吸器病センター : 教授 (任期 : R9.3.31)
奥田 晶彦 (OKUDA, Akihiko) : ゲノム基礎医学 : 教授 (任期 : R9.3.31)
堀江公仁子 (HORIE, Kuniko) : ゲノム応用医学 : 教授 (任期 : R9.3.31)
山田 健人 (YAMADA, Taketo) : 病理学 : 教授 (任期 : R9.3.31)
村上 孝 (MURAKAMI, Takashi) : 微生物学 : 教授 (任期 : R9.3.31)
大洞 将嗣 (OHORA, Masatsugu) : 免疫学 : 教授 (任期 : R9.3.31)
千本松孝明 (SENBONMATSU, Takaaki) : RA セ長 : 教授 (任期 : R9.3.31)
小谷 典弘 (KOTANI, Norihiro) : 薬理学 : 教授 (任期 : R9.3.31)

オブザーバー

別所 正美 (BESSHO, Masami) : 副理事長 : 特任教授 (任期 : R9.3.31)
竹内 勤 (TAKEUCHI, Tsutomu) : 学長 : 特任教授 (任期 : R9.3.31)
内田 和利 (UCHIDA, Kazutoshi) : 事務局長 (任期 : R9.3.31)
馬場 賢治 (BABA, Kenji) : 経理部副部長 (任期 : R9.3.31)

事務担当者

堀内 大 (HORIUCHI, Yutaka) : 微生物学 : 准教授 (任期 : R9.3.31)
下田 裕子 (SHIMODA, Yuko) : 大学事務部 医学部事務室 庶務課 課長
佐藤 瀬奈 (SATO, Sena) : 大学事務部 医学部事務室 庶務課

2. 目的・目標

グラント選考委員会は、「埼玉医科大学補助金関連共同研究規則」第1条に定める「研究経費の補助を国庫補助金等から得て、本学の研究活動の活性化、および円滑化を図り、もって本学の研究に発展する」目的を達成するため、同規則第5条に基づいて設置された委員会である。本委員会は、共同研究等審査委員会を引継ぎ、平成18年7月の教員代表者会議で承認され、同年8月発足した。グラント選考委員会は、医学研究センター研究支援管理部門と連携し、「学内グラント」、「財団等から募集される科学研究費を除く研究助成金」、および「私立大学高度化推進特別補助の学外グラント」に対し、学内選考を行うことを目的とする。

本年度も、「2025年度学内グラント」、「2025(R7)年度研究マインド支援グラント(両学部における共通部門)」、「2025(R7)年度研究マインド支援グラント(医学部基礎若手限定)」の募集と選考、「2024(R6)年度研究マインド育成のための

教育プログラム実施助成金」の選考，「2025（R7）年度 研究マインド育成のための教育プログラム実施助成金」の募集，埼玉大学との共同研究に関する選考，及び財団等が募集する研究助成金等への応募に関する学内選考を行うこととした。

3. 活動実績

1) 学内グラント選考委員会（2025 年 4 月 23 日）

於：毛呂山キャンパス本部棟 2 階会議室，出席 22 人（委任状出席 13 人含む），欠席 3 人

議事：2025 年度学内グラントの選考

丸木記念特別賞と科研費申請支援を募集・選考した。さらに，学内グラント採択課題（一般枠・科研費申請支援）が翌年，翌々年度に科研費に採択の場合に追加助成される奨励研究費（20 万円）の対象者を決定した。

応募・審査結果

応募数：26 件（採択数 22 件）（総額 17,350,000 円）

(1) 丸木記念特別賞：応募数 4 件（採択数 2 件：助成期間：2025 年 6 月 1 日～2026 年 5 月 31 日）

100 万円×2 件（合計 2,000,000 円）

(2) 科研費採択奨励費：0 件

(3) 科研費申請支援グラント：応募数 22 件（採択数 20 件：助成期間：2025 年 6 月 1 日～2026 年 5 月 31 日）

80 万円×17 件（合計 13,600,000 円）

60 万円×2 件（合計 1,200,000 円）

55 万円×1 件（合計 550,000 円）

2) 研究マインド支援グラント

(1) 2025（R7）年度 両学部における共通部門

応募件数 5 件，メール会議（2025 年 5 月 15 日～5 月 21 日），採択 3 件，条件付き採択 2 件（総額 13,275,080 円）

(2) 2024（R6）年度 研究マインド育成のための教育プログラム実施助成金

応募件数 24 件，メール会議（2025 年 5 月 15 日～5 月 21 日），採択 24 件（総額 5,286,417 円）

・通年プログラム：応募件数 18 件，採択 18 件，（合計 4,807,746 円）

・夏期・春期プログラム：応募件数 5 件，採択 5 件，（合計 429,041 円）

・夏期プログラム（見学型）：応募件数 1 件，採択 1 件，（合計 49,630 円）

(3) 2025（R7）年度 研究マインド育成のための教育プログラム実施助成金の募集開始

(4) 2025（R7）年度 医学部若手限定

応募件数 1 件，メール会議（2025 年 5 月 15 日～5 月 21 日），採択 1 件（総額 500,000 円）

3) 埼玉大学との共同研究支援グラントに関する選考

(1) 2025（R7）年度 申請

・新規：13 件

・2 年目継続：4 件

・3 年目継続：7 件

審査員 3 名による一次審査（2025 年 7 月 1 日～7 月 31 日）を行い，その採点結果を基に埼玉大学との合同審査を経て，24 件を採択した（総額 13,990,000 円）。

4) 財団等の研究助成に関する学内選考

(1) 日本私立学校振興・共済事業団「学術研究振興資金」

応募者数 2 名，メール会議（2025 年 7 月 18 日～7 月 23 日），推薦 1 名

(2) 公益財団法人 上原記念生命科学財団「2025 年度 海外留学助成金 I」

応募者数 2 名，メール会議（2025 年 8 月 21 日～8 月 25 日），推薦 1 名

(3) 公益財団法人 川野小児医学奨学財団「2026（令和 8）年度 研究助成【一般枠】」

応募者数 2 名，メール会議（2025 年 11 月 4 日～11 月 6 日），推薦 1 名

(4) 公益財団法人 川野小児医学奨学財団「2026（令和 8）年度 研究助成【若手枠】」

応募者数 2 名，メール会議（2025 年 11 月 4 日～11 月 6 日），推薦 1 名

4. 自己評価と次年度計画

4-1. 前年度の改善計画に対する今年度の点検・評価結果

今年度も，計画通り各グラントの選考を行うことができた。

学内グラントに関して，「丸木記念特別賞」は「長年に渡る，複数の業績に裏付けられたストーリー性を持つ研究テーマ」

で、かつ「その主要な成果が本学における研究活動で得られたもの」を対象とする。これらに重点を置いた選考を行った結果、本年度も2課題に授与することとした。学内グラント「科研費申請支援」は、科研費不採択課題の中で、本学を研究機関として科研費採択を目指す課題を対象とする。科研費アドバイザーによる学内グラントとしての適否評価を基に、17件をA評価、3件をB評価として採択した。学内グラント「科研費採択奨励費」は、過去2年以内に学内グラント「科研費申請支援」の助成を受けて科研費に採択された課題は申請0件であった。

今年度は「埼玉医科大学創立50周年記念特別研究費」の最終年度（3年間）となった。そこで、2025年11月7日（金）にカトロスタワー クロード・ベルナルホールにおいて4課題の成果発表会を開催した。この発表会は、医学研究センター創立20周年記念シンポジウムと共同開催で行われた。

埼玉大学との共同研究は、3年間継続して支援を受けた7課題が研究満了となった。令和8年2月22日に、本学において埼玉大学との共同研究成果発表会をハイブリッド形式で開催し、両大学の研究者だけでなく、一般の方にも公開した。

この他、財団等への応募に関する学内選考3件を行った。いずれの選考も、厳格に審査された。

4-2. 今年度の自己点検・評価結果に基づく改善計画

次年度も、学内外の研究費を獲得して本学の研究活動を活性化するため、グラントの厳格・公平な選考が継続されるよう務める。次年度は研究体制の大幅な改組が予定されており、医学研究センターとリサーチアドミニストレーションセンターが新たな研究統括センターとなり、その事務を大学事務部研究支援室が担当予定である。グラント選考委員会は、研究統括センターの研究推進部門の中に位置づけられる予定である。新たな体制に切れ目なく移行できるよう、医学研究センター研究支援管理部門、庶務課、リサーチアドミニストレーションセンター等と連携しながらグラントの選考を行う。

令和8年度の埼玉大学と本学の共同研究成果発表会は、埼玉大学において開催予定である。引き続き、両大学間で活発な共同研究が行われるよう支援する。